

Team 2023

四万十市立西土佐中学校 学校通信

2023年10月13日(金) No.19

文責：大塚

■文化祭 ～ POWER 第二の覚醒 ～



文化祭に参加する皆さんに向けて、手作りCMが上映されて場の雰囲気も和んでから、今年度の文化祭がスタートしました。

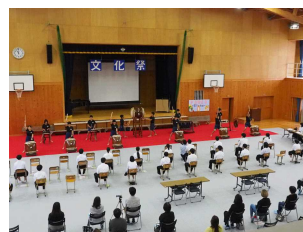
人権作文では、「あいさつなどの身近なことが他の人権を大切にすることにつながっている」という意見や、LGBTQについてとても正確な説明と発表者の思いが伝えられたり、匿名性のメリット・デメリットを知って安心・安全なインターネットライフを送ろうというメッセージなど、各学年の代表からの

発表がありました。

理科自由研究を発表した2名は、先日、利岡小で開かれた幡多地区児童生徒科学研究発表会で発表した内容を行い、楽しさあり真面目さあり、しかもしっかり理科の授業で習ったことも披露してくれました。

各学年等で取り組んできた総合学習と合唱、そして音楽部の演奏。どこを切り取っても本校のよさが伝わるものでした。1年生の「地域再発見」では堂ヶ森登山と作業所びーすのこと、2年生は米ナスに焦点を当てて取り組んでナスフェスに参加して学んだこと、3年生は今城さんに教えてもらってみんなが仕上げてきた和太鼓の発表。数日間で格段に充実したプレゼンからは、真面目に仕上げてきたみんなの「西中魂」が伝わりました。

3年生の和太鼓と音楽部は、11月12日(日)の産業祭にも出演することになっています。また、3年生は12月3日(日)の西土佐地区文化祭にも出演する予定です。



■制服についての集会



制服検討委員会の生徒がプレゼンして、制服について考える集会が行われました。この日に向けて準備・練習してきた発表では、検討委員会の中でどんな話し合いがあったり、どんな学習をしてきたのかも説明されました。

そのなかでは、社会全体がジェンダーフリーを大事にしていること、性差のない男女どちらでも着られるようになってきていることなどが伝えられて、男女とも変更していくのがいいのではないかと方向を示してもらいました。

また、実際に「どちらがいいですか」と2種類の見本を着て紹介しています。制服メーカー菅公さんにお世話になって選んだ組み合わせは、次の2つです。

★「紺のブレザー、グレーのズボン・スカート」

★「グレーのブレザー、紺にチェック柄のズボン・スカート」

ネクタイ・リボンは、「薄い青色のストライプ」と「濃い緑色のストライプ」です。(この集会で使用した制服見本は、10/18まで玄関に展示します。

学校に立ち寄られたときには、お気軽にご覧ください。)

今後、全学年で話し合いが行われて、それを次回の制服検討委員会に持ち寄って検討します。そして、保護者の皆様にもお伝えして決定していきたいと思います。

最後に、検討委員会のメンバーから左のようなメッセージが伝えられました。

今、決めようとしていることは、西土佐中の未来につながっています。この制服がこれから40年、50年受け継がれていくことと思います。「自分たちの学校の伝統を自分たちがつくる」という意識を大事にして、しっかり話し合いをしていきましょう。

